

鹿児島県漁海況週報

平成25年7月25日発行(7月18日～7月24日)
第2516報【旧暦：6月11日～6月17日/月齢9.8～15.8/潮汐：若潮～大潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL: 0993-27-9212, FAX: 0993-27-9218
HP: <http://kagoshima.suigi.jp/>

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、7月22日現在、屋久島御崎の北2.4マイル付近にあり、接岸している。

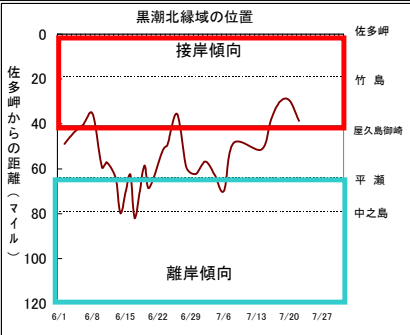
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、7月23日現在、21マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、中之島で0.7℃降温し、屋久島御崎、笠利崎で変わらず、その他の海域で0.1～0.9℃昇温した。

平年比較では、鹿児島で“著しく高め”、竹島、屋久島御崎で“かなり高め”、笠利崎で“やや低め”、中之島、与論で“平年並”、その他の海域で“やや高め”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	30.0	+0.3	+0.7	やや高め
鹿児島	29.9	+0.9	+2.4	著しく高め
佐多岬	28.1	+0.1	+1.0	やや高め
竹島	29.0	+0.7	+1.3	かなり高め
屋久島御崎	28.8	+0.0	+1.0	かなり高め
中之島	28.8	-0.7	+0.1	平年並
笠利崎	28.0	+0.0	-0.6	やや低め
与路島	28.7	+0.2	+0.5	やや高め
与論	29.0	+0.2	+0.4	平年並
飯海峡	-	-	-	-

鹿児島一那覇定期客船観測は7/22～23
串木野一飯定期客船観測は観測機器故障のため欠測

【漁況】

○定置網

西薩南部海域では、マルソダ(800～900g)が0.7～1.5トン/日、ハカツオ(0.8～1kg)が30～50kg/日、ケンサキカ(150～300g)が20kg/日、シイラ(0.5～1kg)が一日のみ700kgの入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では多い日でハカツオ(0.4～2kg)が400尾、ゴマサハ(600g)が240尾の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でマルソダ(500～700g)が1.5トン、シイラ(2～8kg)が300kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で41統がウルメイワシ、カマス、マシ豆主体に42トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でカクチイワシ、チウオ、ウルメイワシ主体に9.1トンの入網。

○キビナゴ刺網

飯島海域では、2～5箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、2～3箱/隻・日の漁。

○パッチ網

志布志湾海域では、製品で8トンの入札があった。

○トビウオロープ曳網

種子島海域では、小トビを70箱/統・日の漁。屋久島海域では、セトビを24～57箱/統・日、中トビを2～5箱/統・日、青トビを1～2箱/統・日の漁。

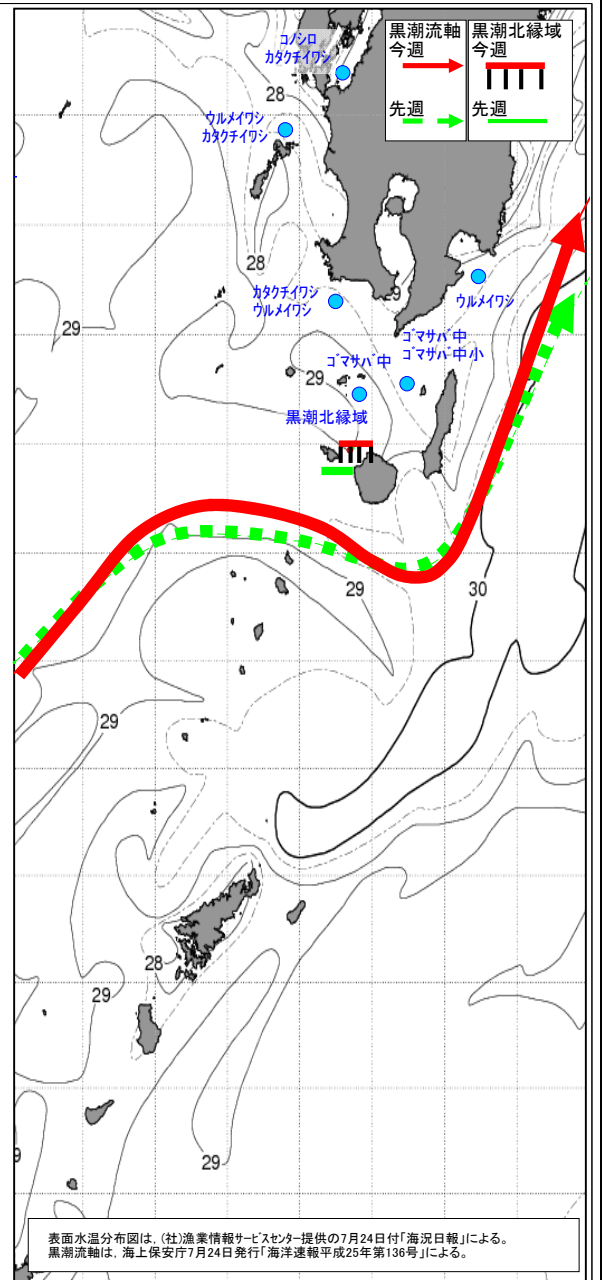
(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の記事に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2463報)					
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量	
旋網	阿久根	大	0	—		—	8	82	1	7	
		中	19	226	長島 繩瀬	コシロ52 ウルメイワシ16 カクチイワシ14	11.9	38	534	11	29
	枕崎	大	6	113	志布志沖 馬毛島	ウルメイワシ60 ゴマサハ中23 ゴマサハ中小9	18.9	10	318	2	40
		中	5	56	枕崎沖 馬毛島 竹島	カクチイワシ50 ウルメイワシ23 ゴマサハ中11	11.1	19	322	12	209
	内之浦	中	0	—			—	0	—	0	
	山川	中	0	—			—	0	—	0	
計	大	6	113			18.9	18	400	3	47	
中	24	282				11.7	57	856	23	238	
東海旋網	阿久根	0	—			—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—			—	0	—	0	—	
棒受網	阿久根	74	144	阿久根沖 長島	ウルメイワシ63 カクチイワシ17 マイワシ小13	1.9	125	193	34	21	
	内之浦	2	5		ウルメイワシ100	2.5	3	10	0	—	
定置網	内之浦	41	42		ウルメイワシ40 カマス19 マシ豆16	1.0	42	54	48	60	
刺網	阿久根	大	0	—		—	0	—	0	—	
		小	0	—			—	0	—	0	
カツオ竿釣・海外旋網	海旋	1	790		カツオ小52 キハダ28 カツオ中16	789.7	0	—	0	—	
	山川	中	7	54		カツオ小60 カツオ中25 カツオ大9	7.8	0	—	7	75
	海旋	2	972		カツオ小44 キハダ22 カツオ中17	486.1	2	1,384	1	622	

○その他

飯島海域では、一本釣りでウメイロ(400～500g)を30kg/隻・日、カンパチ(5～6kg)を30尾/隻・日の漁。曳縄でハカツオ(1kg)を50kg/隻・日の漁。西薩海域では、ごち網でマダイ(0.5～3kg)を10～50kg/隻・日、チダイ(200～300g)を15～30kg/隻・日の漁。延縄でイコリダイ(400g)を5kg/隻・日、キダイ(200～300g)を10kg/隻・日の漁。一本釣りでイサキ(400～500g)を20～60kg/隻・日の漁。かごでサバフグ(250g前後)を150～200kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、刺網でキス(40～50g)を10～15kg/隻・日の漁。一本釣りでイサキ(300～400g)を10kg/隻・日、ケンサキカ(150～300g)を15～20kg/隻・日の漁。大隅半島南部海域では、一本釣りでイサキ(700～800g)を20～30尾/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網で多い船でイホダイ(50～200g)を80kg/日、ハモ(1kg)を30～40kg/日の漁。熊毛海域では、素潜りでトコブシ(70～80g)を5～6kg/人・日の漁。一本釣りでハマダイ(0.5～5kg)を20～40kg/隻・日の漁。奄美南部海域では、延縄の3日操業でチカキキ(1kg前後)を200kg/隻、ムツ(0.8～1.5kg)を100kg/隻、タイ(5kg前後)を80kg/隻の漁。一本釣りの3日操業でチウオ(1～2kg)を20～120kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の7月24日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁7月24日発行「海洋運報平成25年136号」による。